



「に」げずに  
「し」んじて  
「かん」しゃして  
「き」ようりょくする



## ～赤ちゃん先生新聞～

2学期の12月12日に、赤ちゃん先生とママディレクターをお招きして、「赤ちゃん先生」の授業をしていただきました。その新聞が届きましたので、ご紹介します。

開催：2025年12月12日金曜日  
西神吉小学校 6年生

発行：2026年1月

# 赤ちゃん先生新聞

### 学習のテーマ どれだけ大きくなつたかな・赤ちゃんの1日の生活

12月12日、西神吉小学校に生後1ヶ月から1歳5ヶ月の8組の赤ちゃん先生と赤ちゃん先生のお母さん（ママディレクター）がきました。赤ちゃんが先生になる時間は、少し不思議で、でも心に残る時間だったのではないか。 「小さい」「やわらかい」「どう接したらいいんだろう」と、目で見て、感じて、考える場面がたくさんありましたね。赤ちゃんとふれあったり、お母さんの話を聞いて、どんなことを感じましたか。知っていたこともあれば、初めて知ったこと、考えが変わったこと也有ったかもしれません。

赤ちゃん先生の時間に、正解や不正解はありません。感じたことをそのまま大切にしてほしいと思います。

今日の経験を真剣に受け止めてくれて、ありがとうございました。



赤ちゃんの鼻はかたいんだって



ふわふわだね



がんばって立とうとしてる！



赤ちゃんのお世話って大変



いやされる～



赤ちゃんと大きさ比べ



手と足がちいさすぎる



ふくらもちもち



6年生のみなさん、赤ちゃん先生をとても楽しみにしていてありがとうございました！

ママディレクターからの感想です。赤ちゃんとハイタッチをすると、「小さい！」「手が半分くらい」と声があがり、自然と笑顔が広がりました。赤ちゃんの1日の話では、「大変そう」「お母さんに感謝やな」といった声や質問も出て、関心をもって聞いてくれていました。足や体重を比べると、その成長の早さにみんなびっくり。はじめは恥ずかしそうだった子も、少しずつ距離が縮まり、最後にはやさしく抱っこしてくれる姿が見られました。

この授業がいのちを大切に思うきっかけになればいいなと思います。ありがとうございました。

ママの働き方応援隊 高砂校 林 知佳



Mamahata

www.mamahata.net